

川上社長のコラム

お疲れ様です。

朝夕は肌寒い日が多くなってきています。体調管理が難しい時期ですが着替えを多く持参するなど各自対策をお願いします。

さて、大成運輸も前期が 9 月で終わりました。
売上は約 23 億 8 千 8 百万（昨年度 19 億 1 千万）約 25% 程度増収となっています。

理由としては、各お客様への値上げによるものと、今年 4 月に新設した関西営業所（12 名）の増員、そして協力会社への委託運行が増加したことによります。

また利益に関しても皆さんの協力が大きく、順調に伸びてきていますので冬季賞与についても問題なく支給出来るものと思います。

次に、報告になりますが 9 月末日に宮若市長井鶴に「大成運輸宮田物流センター」が完成しました。建築面積 9,123 m²（約 2,760 坪）で 10 月よりお客様が全棟に入居されています。

そして宇美営業所を 10 月に閉鎖し、福岡営業所と合併しました。また、県道 35 号線沿いに借りていた福岡営業所第 2 車庫を 9 月に廃止し、福岡インター近郊の蒲田（グループ所有地）に将来の倉庫建設を見込み、車庫（約 3000 坪）を集約しています。

佐賀営業所においても、一時の仮営業へと進みましたが、移転用地の開発工事が遅れており今しばらく狭い場所での営業をお願いする見込みとなっています。

さらに関西営業所については、現在グループの丸善海陸関西営業所に間借りしていますが、増車増員が難しいサイズで、駐車し休息を取るスペースに苦慮している状況ですので、急ぎ近郊に移転先を探し、作業環境を整えて行く予定です。

最後に行橋営業所については、現在倉庫建設に伴う開発申請を行っており、早ければ来年末遅くとも再来年春までには 1,500 坪程度の平屋建てを建設する計画です。来年春頃より土木工事に着手出来るように行政との協議を進めています。

このように当社では、各営業所駐車場に倉庫を隣接し自社所有していく事で資産を増やし体力をつけ、将来に亘って皆さんの雇用を守れる力を付けて行きますので、暫くは不便な事も有ると思いますが協力をお願いします。

これから繁忙期に入っていきます。事務・整備職の方は業務量が、ドライバーの方は交通量が増え運行時間が伸びる等、みんなストレスが大きくなって行く時期です。

イライラしてしまうことも多いと思いますが、自分だけに限らず皆が大変な時期ですので、お互いの業務を理解しあって、残り一か月半を乗り切って行きましょう。

追伸

業務中に怪我をされた方が会社や同僚に迷惑を掛けるなどの気遣いし、症状が悪化した事案が発生しています。

ありがたいことですが、皆さんが健康を害せず、安全に勤めて頂くことが第一ですので、必ず上司に報告し遠慮せず必ず早めに医療施設へ受診してください。

大成運輸宮田物流センター

